

令和4年度全国学力・学習状況調査

調査の概要〔三重県：公立〕

1 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象学年

- ・小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒
- ・特別支援学校小学部第6学年及び中学部第3学年の該当児童生徒

3 調査の内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

○上記①と②を一体的に問うこととする。

○記述式の問題を一定割合で導入する。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査実施日 令和4年4月19日（火）

5 調査を実施した学校・児童生徒数

【小学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童数
小学校	343	343 (100%)	15,172人

【中学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	生徒数
中学校	153	153 (100%)	15,031人

※学校数には、義務教育学校、県立特別支援学校を含む。

※学校数及び児童生徒数については、令和4年4月8日（金）時点の文部科学省から提供を受けた資料に基づく数値。